

物流業界研究セミナー

「航空貨物フォワーダーのご紹介」



2023年2月3日(金)

一般社団法人 航空貨物運送協会

目 次

1. 航空貨物運送協会 (JAFA)
2. 航空貨物事業の概要
3. 世界と日本の市場動向
4. 航空フォワーダーの業務内容

1. 航空貨物運送協会(JAFA)

設立：1991年(平成3年)6月1日 【設立30周年／2021年】

目的：航空フォワーダー、航空貨物代理店の健全な発展のため、調査研究指導等を行い、円滑な航空貨物輸送の実現をもって、利用者の保護と利便の増進に寄与する

会員数

正会員：128社（航空貨物利用運送事業の許可等を受けた者・IATA代理店）

準会員：23社（航空貨物関連事業を営み、正会員の資格要件取得を目指す者）

賛助会員：16社（本協会の事業を賛助するため入会した個人又は団体）

(2023年1月1日現在)



【正会員】



伊藤忠ロジスティクス株式会社



MOL 商船三井ロジスティクス



株式会社 日立物流バンテックフォワーディング



SGHグローバル・ジャパン株式会社



株式会社 日新 NISSIN CORPORATION



沖縄ヤマト運輸



KWE 近鉄エクスプレス



国際【93社】

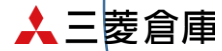
日本梱包運輸倉庫株式会社 NIPPON KONPO UNYU SOKO CO.,LTD.



(84社)



NEX NIPPON EXPRESS NX・NPロジスティクス



Nishitetsu



Marubeni Logistics

K LINE LOGISTICS GLOBAL SITE

(6社) ヤマト運輸 ANA Cargo



(2社)



総合物流の未来をスピードと品質で変える
セイノースーパーエクスプレス株式会社



インターナショナル エクスプレス株式会社



丸全昭和運輸株式会社



NEX NIPPON EXPRESS NXクーリエサービス

新運 新潟運輸株式会社



PEGASUS 株式会社 ペガサスグローバル エクスプレス

OAS航空

国内【32社】



国際宅配便【14社】

KWE 近鉄ロジスティクス・システムズ

MCLOGI 三菱商事ロジスティクス株式会社



トナミ運輸株式会社 SAGAWA



名鉄ゴールデン航空株式会社

(1社)

SANYO Logistics



PLUS CARGO SERVICE

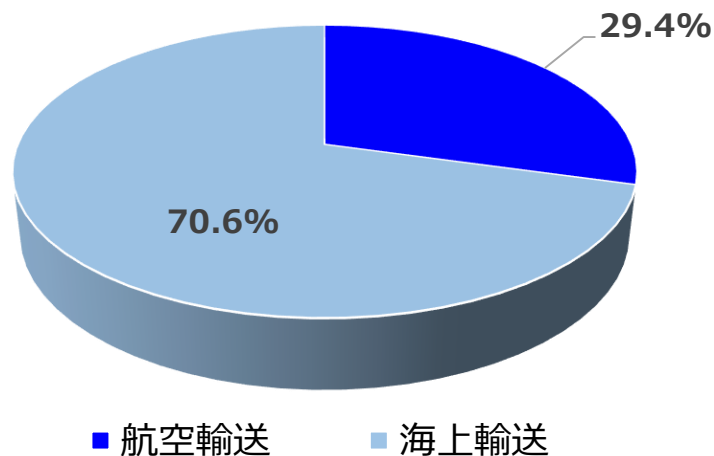


2. 航空貨物事業の概要

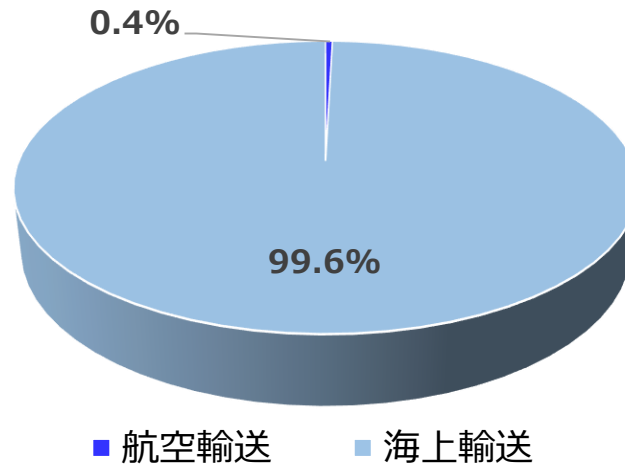
(1) 海上輸送と航空輸送の比較

(出所: 日本物流連合会 / 数字でみる物流)

貿易額の占有率比較



輸送重量の占有率比較



* 出所: 日本物流連合会 / 数字で見る物流2020(データは2018年度)

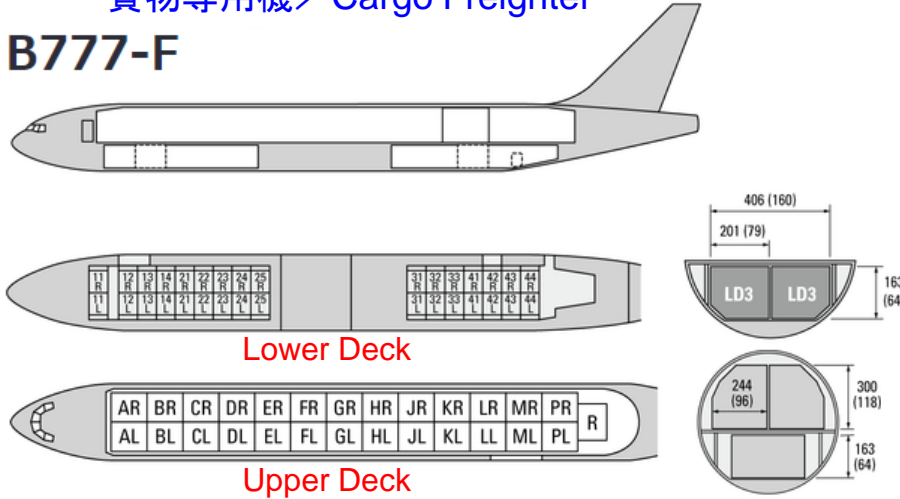
(2) 航空貨物の特徴(航空占有率)

- | | | |
|---------------------|-------------|-------------------------------------|
| * 高付加価値品 | 半導体・電子部品 | → 輸出95% / 輸入88% |
| | 医薬品 | → 輸出81% / 輸入89% |
| | ダイヤモンド・真珠等 | → 99%以上 (出所: 日本航空協会 / 数字で見る航空) |
| * 農水産物等 | 冷蔵鮮魚類(ホタテ他) | → 99%以上 |
| | いちご | → 99%以上 |
| | 牛肉(生鮮・冷蔵) | → 83% (出所: GFP事務局(農林水産省)) |
| * 世界の越境EC取引(BtoC)全体 | | → 90% (出所: ICAO Annual Report 2018) |

(3) 航空貨物はどのように運ばれるのか

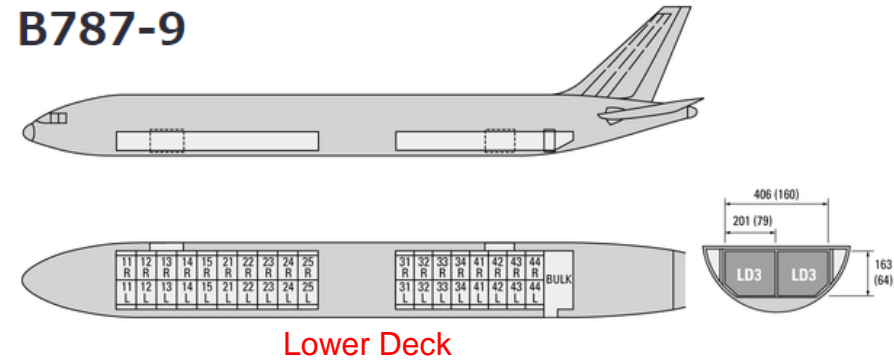
貨物専用機／Cargo Freighter

B777-F



旅客機／Passenger

B787-9



パレット／Pallet



コンテナ／Container



パレタイズ／Palletize



ローディング／Loading

(4) 貨物専用機と旅客機の利用比率

貨物専用機／Cargo Freighter : 旅客機／Passenger = 日本発 輸出 36.3% : 63.7%
 日本着 輸入 37.1% : 62.9%

* 出所: 国土交通省／2018年度 国際航空貨物動態調査報告書

(5) 日本発着の航空ネットワーク

(出所：NAAホームページ)

成田空港から世界への就航路線図

Map of Routes from Narita Airport to the World

乗り入れ都市 海外118都市121路線(41カ国3地域)、国内22都市23路線
 Destination Cities International: 118 cities 121 routes (41 countries and 3 regions), Domestic: 22 cities 23 routes

※2019年冬季スケジュール開始時点
 *As of start of the winter schedule of 2019



週間発着回数 2019冬ダイヤ
 Number of aircraft movements in a week (schedule of 2019 winter)

国際線 国際線 International Flights
 旅客便 3,432回 貨物便 512回 計3,944回
 Passenger Flight 3,432 times Cargo Flight 512 times Total 3,944 times

国内線 国内線 Domestic Flights
 970回
 Total 970 times

※2019年冬ダイヤ期間中(2019年10月27日～2020年3月28日)の、標準的1日あたりの発着回数に基づき算出
 *Calculated based on the average number of aircraft movements in a week during the winter schedule of 2019 from October 27 to March 28, 2020

乗り入れ航空会社(106社) Inbound airline companies (106 companies)

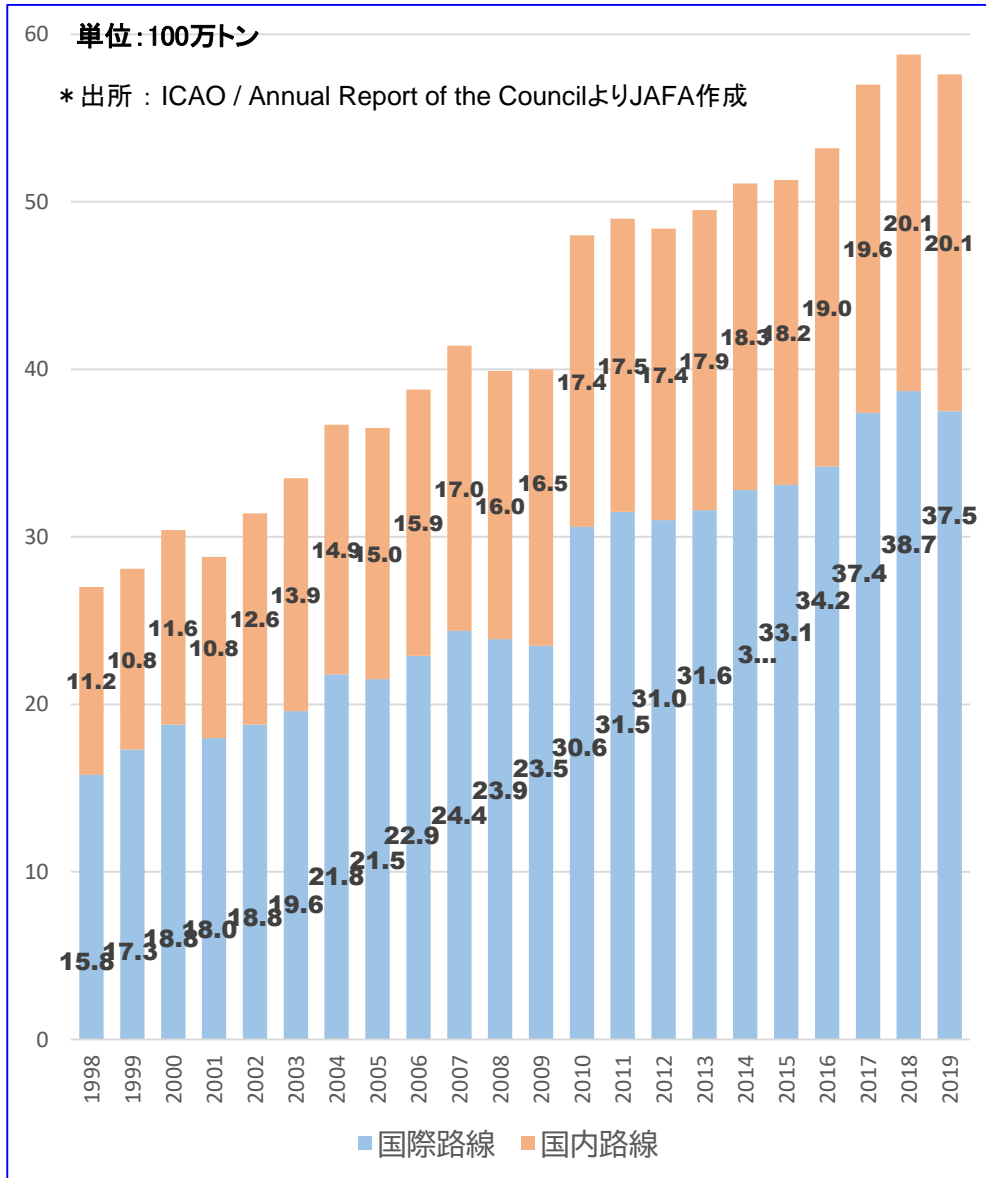
※(カッコ)表記の都市は2019年冬季スケジュール中に新規就航 *Cities with (bracket) started during the winter schedule of 2019

●第1ターミナル北ウイング Passenger Terminal 1 North Wing	●第1ターミナル南ウイング Passenger Terminal 1 South Wing	●第2ターミナル Passenger Terminal 2	●第3ターミナル Passenger Terminal 3	●貨物便のみ Cargo only

3. 世界と日本の市場動向

(1) 世界の航空貨物市場

国際路線と国内路線の貨物重量推移



世界の航空フォワーダーTOP25社 (2021年)

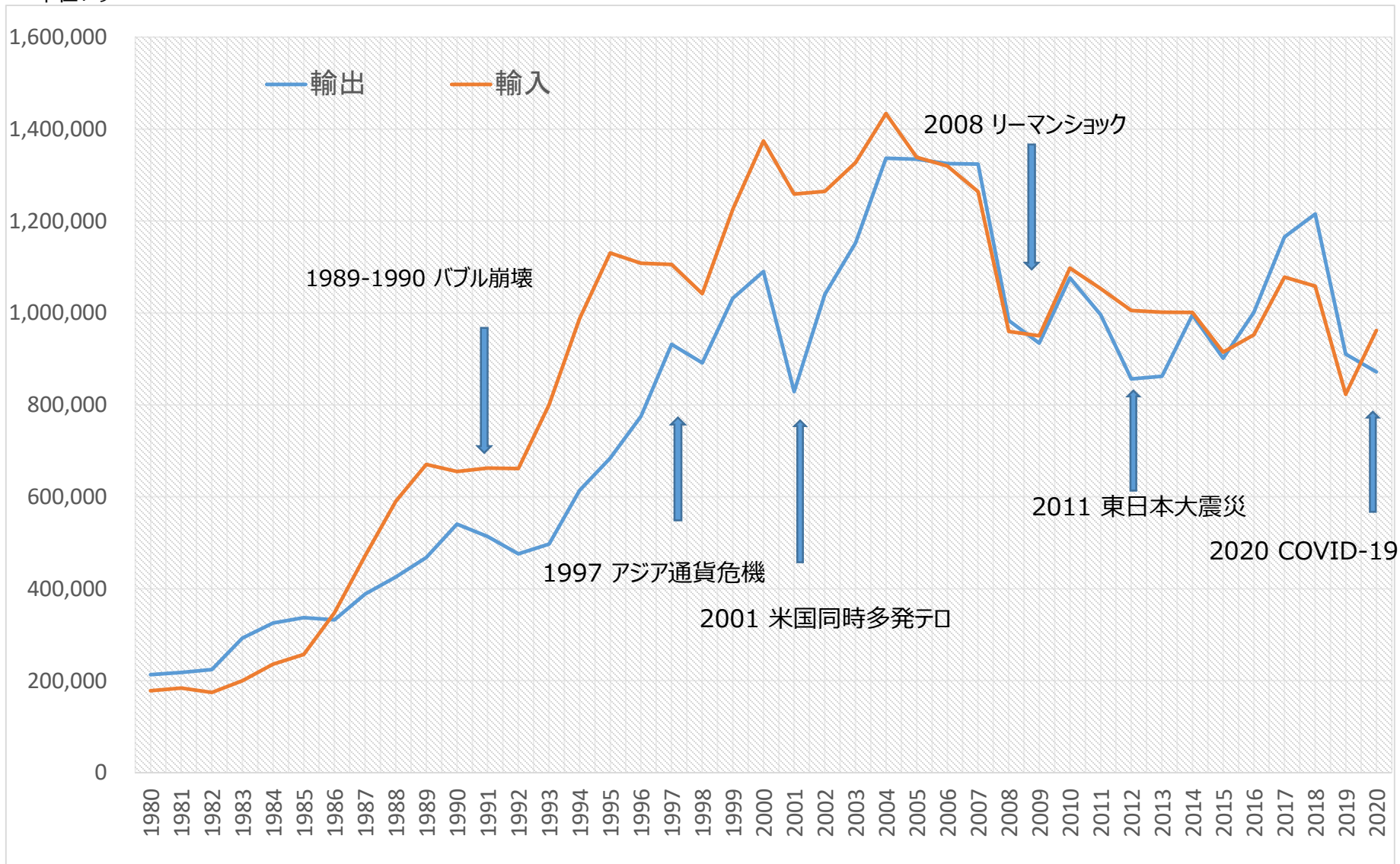
順位	フォワーダー名	取扱重量 (ト)
1	Kuehne + Nagel	2,220,000
2	DHL Supply Chain & Global Forwarding	2,096,000
3	DSV	1,510,833
4	DB Schenker	1,438,000
5	Expeditors	1,047,200
6	UPS Supply Chain Solutions	988,880
7	Nippon Express	971,763
8	Allcargo Logistics	901,000
9	Sinotrans	804,000
10	Kintetsu World Express	728,534
11	Bolloré Logistics	656,000
12	Hellmann Worldwide Logistics	652,100
13	Kerry Logistics	520,415
14	AWOT Global Logistics Group	486,216
15	CEVA Logistics	474,000
16	CTS International Logistics	416,190
17	Yusen Logistics	410,000
18	DACHSER	365,000
19	GEODIS	346,667
20	C.H. Robinson	300,000
21	Logwin	182,000
22	Hitachi Transport System	148,000
23	LX Pantos	142,000
24	Worldwide Logistics Group	129,732
25	Toll Group	117,400

* 出所:A&A資料を参考にJAFJAが作成

(2) 日本の国際航空貨物市場

日本発着 輸出入航空貨物重量の推移

単位: トン



(1) 継ぎ越し貨物は含まない。
 (2) 出所: 国土交通省航空局及びJAF A統計資料

4. 航空フォワーダーの業務内容

(出所：商船三井ロジスティクスHP)

(1) 輸出入の一般的な流れ

輸出 | 一般的な輸出貨物フロー



輸入 | 一般的な輸入貨物フロー



(2) 航空フォワーダーの主な業務



国内集荷・転送

各種輸送モード

- ・トラック
- ・ドレージ
- ・鉄道
- ・内航船 など

輸出加工・通関・荷役など

梱包などの輸出加工

- 一時保管
- 輸出通関
- 各種荷役作業
- ・バンニング
- ・UDL積み付け など

国際輸送

陸上輸送
海上輸送
航空輸送

複合型
インターモーダル
にも対応

輸入通関・荷役

輸入通関
各種荷役作業
・デバンニング
・荷別き など

最終配送

一時保管
配送

貿易事務

荷主代行業務、発送書類準備、
輸出/決裁書類作成、許認可手続きなど

物流拠点間やエンドユーザーへの一括配送、プロジェクト案件もワンストップでお任せください

(3) 国際エクスプレスの流れ



国内EC事業者様

D2C事業者
・
モール出店者
・
倉庫業者



OCSによる集荷
(もしくは持込)



OCS JAPAN

集荷

輸出通関



国際輸送



OCS Network

輸入通関

配送



現地配達



海外
個人消費者様

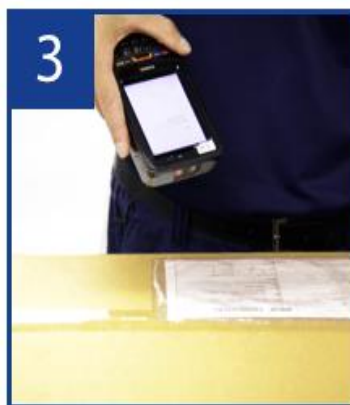
(4) 国際エクスプレス事業者の主な業務



1 カスタマーサービスへお電話



2 必要書類を準備
(運送状/インボイス)



3 集荷 または貨物の持込み



4 配送状況の確認



5 配達完了

(5) 特殊貨物の航空輸送(生体動物/生鮮食品/プロジェクトカーゴ)

Animal Transport Service

動物輸送のパイオニアとして 経験と実績を活かした万全の態勢で。

当社は、日本に初めてパンダやコアラを輸送したフォワーダーであり、そのほかにもソウヤトラなどの大型動物をはじめ、さまざまな動物輸送の実績を持っています。動物輸送のパイオニアとして、これまでの経験と実績を活かしながら、輸送を通じて世界の繁殖プロジェクトを支援し、生物多様性の保全に協力して参ります。

MERIT

弊社ご利用のメリット



専門のチームを編成

動物輸送では、国際輸送・輸出入通関・国内輸送など、すべてのセクターで専門的な技量が求められます。当社では、高品質なサービスをご提供できるよう専門のチームを編成。実輸送における技能のみならず、発地・着地における綿密な事前準備が輸送の成否を左右する動物輸送に万全の態勢で取り組んでいます。

- 取扱業務
- 日本及び現地で輸出入通関
 - 国際輸送
 - 各自治体への特定動物の通知書作成及び提出代行
 - 動物検査の申請及び立会い
 - ワシントン条約に関わる個体の輸送及び通関手続き
 - 特殊車両の手配



(出所：阪急阪神エクスプレス ホームページ)



(出所：NAX JAPAN ホームページ)



(出所：近鉄エクスプレス ホームページ)